

徳島家族会「すだち」第58回定例交流会の

開催結果について

平成28年11月24日

会長 岩垣啓路

拝啓

東日本太平洋側で、22日大きな地震と津波があり、大変だったろうと思います。

影響を受けられた方々に、お見舞いを申し上げます。

標記について、下記にお知らせいたします。

記

1、開催日時 平成28年11月19日（土）10時～12時

2、場 所 障がい者交流プラザ ボランティアルーム

3、協議事項（1）徳島高次脳機能障がい リハビリテーション講習会実行委員会（10月22日開催）の反省点

参加者は、200人収容会場に120人止まり。前回の83人よりは増えたが、会場に立ち見が出るのではとの懸念は、すっとんだ。周知徹底が足りなかった。

お二人の講師先生の講演内容については、先にお配りした冊子の当日講演会資料、並びに季刊誌27号をご覧ください。

（2）今後の徳島家族会「すだち」の活動について

定例交流会等への出席者の固定化への懸念と、その対応等が多く出た。

ア、それぞれが、積極性を持って会を盛り上げていくことが、必要ではないか。

イ、家族会へ出て、広く色々な意見を聞くと、励まされる。

ウ、医師も、高次脳機能障がいについては、詳しくないところがあるようだ。当事者のことを、充分認知していないと思う。

エ、出席できないときは、ネット活用はどうか。

当事者参加の勉強会の開催は。(講師は南川先生等)
出席者が、興味のある話題や相談を持ちかけたら。
法人格を取得して運営し、経費維持を検討。

オ、家族会員に声かけが必要。

毎回参加が難しければ、口コミで周知すれば。

色々な機会を利用して、会員増を図れば。

定例交流会の初めに、それぞれから、近況報告をしてもらい、リラックスできるようにすれば。

カ、NPO法人を検討すれば。

キ、日常職場内で、障がい者に対する理解が非常に薄く、疎外感がある。
こういう家族会の中で、日ごろの不満を発散出来れば、家族会に入っていることで、何かがどう変わるのか。

ク、この会は、出来るだけ参加したい。愚痴が言いたい。会員の住所は知らされているが、電話は個人情報とかで、知らされていない。愚痴を言ったり、相談したりしたいので、電話も教えて。
毎日の飲み薬を、飲み忘れないため、カレンダーに貼っている。
家族会で皆さんのお話を聞けば、癒される、会員増を図るため、もっとPRが必要だ。

その他(1) ナスバ介護料受給者交流会「10月30日」阿波市すみれ園
で開催。

4家族7人参加。参加家族の現境と、介護施設すみれ園の見学等。

日本脳循環代謝学会「11月11日～12日阿波銀ホール」で開催。
「南天九猿」永廣学会長に100体納入。会場入り口前で15体販売。

(2) 今年10月26日に「すだち」に入会された衣川やすこ様の、嬉しいニュースをお伝えします。今年開催された「第16回全国障がい者スポーツいわて大会で、

*ジャベリックスロー(やり投げ)で銀メダル

*砲丸投げで銅メダル

*今夏徳島大会の、5チームによる卓球バレー大会で、優勝。